

# 2008年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

## 学科試験 問題

(高等専門学校留学生)

## 日本語 (B)

注意 ☆試験時間は60分。

☆答えは全て解答用紙に記入すること。

日本語 (B)

Nationality		No.	
Name	(Please print full name, underlining family name)		Marks

I 次の文の \_\_\_\_\_ にはどんなことばを入れたらいいですか。もっとも <sup>てきとう</sup> 適当なものを  
 下のA～Dから一つ選んで、<sup>かいとうようし</sup> 解答用紙に <sup>きごう</sup> 記号で <sup>か</sup> 書きなさい。

(例) わたしは <sup>まいあさ</sup> 毎朝 <sup>パン</sup> \_\_\_\_\_ <sup>た</sup> 食べます。

A が B で C に D を

1 わたしは、<sup>かんじ</sup> 漢字の <sup>べんきょう</sup> 勉強 \_\_\_\_\_ <sup>にがて</sup> 苦手です。

A が B から C で D に

2 田中さんは、<sup>いま</sup> 今、<sup>しあわ</sup> 幸せ \_\_\_\_\_ <sup>ちが</sup> ちがいありません。

A が B で C に D を

3 トムさんは、わたしの <sup>いちばん</sup> 一番の <sup>ともだち</sup> 友達です。この <sup>ひみつ</sup> 秘密は、トムさんに \_\_\_\_\_ <sup>はな</sup> 話して  
 いません。

A しか B だけ C でも D なら

4 この <sup>やま</sup> 山は、<sup>こ</sup> 子どもでも <sup>のぼ</sup> 登れる \_\_\_\_\_ です。

A こと B さえ C ため D ほど

5 9時10分の <sup>でんしゃ</sup> 電車に <sup>の</sup> 乗らなければならない \_\_\_\_\_、<sup>いま</sup> 今、<sup>し</sup> もう9時5分です。

A から B ために C ので D のに

6 <sup>とも</sup> 友だちに <sup>き</sup> 聞いていた \_\_\_\_\_、<sup>にほん</sup> 日本 <sup>ぶつ</sup> の物価 <sup>たか</sup> は高いです。

A から B ため C とおり D らしく

7 どんな <sup>ししょ</sup> 辞書が、<sup>がいこくじん</sup> 外国人 \_\_\_\_\_ <sup>つか</sup> 使いやすいのですか。

A について B にとって C のせいで D のため

- 8 <sup>かれ</sup>彼は、<sup>ひと</sup>人の<sup>ちゅうこく</sup>忠告をまったく\_\_\_\_\_としない。  
 A 聞く B 聞くよう C 聞け D 聞こう
- 9 <sup>あさねぼう</sup>朝寝坊して、<sup>の</sup>バスに<sup>の</sup>乗り\_\_\_\_\_。  
 A おくれた B おわった C かわった D なかった
- 10 あそこのレストランは、\_\_\_\_\_で、あまりおいしくなかった。  
 A <sup>たか</sup>高いそう B <sup>たか</sup>高いばかり C <sup>たか</sup>高かったそう D <sup>たか</sup>高くてばかり
- 11 このスープは、もう少し\_\_\_\_\_のある<sup>さら</sup>皿<sup>い</sup>に入れてください。  
 A <sup>ふか</sup>深い B <sup>ふか</sup>深く C <sup>ふか</sup>深さ D <sup>ふか</sup>深め
- 12 あの人は、<sup>ひと</sup>新入社員<sup>しんにゅうしゃいん</sup>だけれども、<sup>たいど</sup>態度が\_\_\_\_\_。  
 A <sup>おお</sup>大きい B <sup>おも</sup>重い C <sup>ちい</sup>小さい D <sup>かる</sup>軽い
- 13 お母さんは、<sup>こ</sup>子どもを\_\_\_\_\_しかりました。  
 A かたく B きびしく C だめに D わるく
- 14 <sup>しゅくだい</sup>宿題は、<sup>きんようび</sup>金曜日、\_\_\_\_\_ <sup>あす</sup>明日までに<sup>だ</sup>出さなければなりません。  
 A いわば B ただし C つまり D また
- 15 <sup>てんき</sup>天気はよくなかったが、<sup>たの</sup>ピクニックは\_\_\_\_\_楽しかった。  
 A きっと B けっこう C たしか D ちっとも
- 16 <sup>あね</sup>姉は、きのうから\_\_\_\_\_ <sup>おこ</sup>怒っています。  
 A さっき B ずっと C やっと D りっぱ
- 17 <sup>たいへん</sup>大変<sup>き</sup>貴重な<sup>けいけん</sup>経験を\_\_\_\_\_。  
 A させていただきました B されてございました  
 C なされてあげました D なっていらっしゃいました
- 18 <sup>とつぜん</sup>突然、わたしの<sup>なまえ</sup>名前が<sup>よ</sup>呼ばれて、\_\_\_\_\_した。  
 A すっかり B びっくり C やっぱり D ゆっくり

19 <sup>あたま</sup>頭が <sup>いた</sup>痛む。

- A ごろごろ B ずきずき C にこにこ D ばらばら

20 レポートは、<sup>か</sup>\_\_\_\_\_で <sup>ていしほつ</sup>書いて提出してください。

- A エアコン B オートバイ C パソコン D ペン

II <sup>つぎ</sup> 次の <sup>かいわ</sup>会話の \_\_\_\_\_にはどんなことばを <sup>い</sup>入れたらいいですか。もっとも <sup>てきとう</sup>適当なものを <sup>した</sup>下の A~D から <sup>ひと</sup>一つ <sup>えら</sup>選んで、<sup>かいとうようし</sup>解答用紙に <sup>きごう</sup>記号で <sup>か</sup>書きなさい。

(例) <sup>せんせい</sup>先生：<sup>べんきょう</sup>勉強が \_\_\_\_\_、<sup>でんき</sup>電気を <sup>け</sup>消して <sup>かえ</sup>帰ってください。

<sup>がくせい</sup>学生：はい、わかりました。

- A おわったら B おわるとき C おわると D おわれば

1 トムさん：わたしは、<sup>かげつまえ</sup>3ヶ月前に <sup>にほんご</sup>日本語の <sup>べんきょう</sup>勉強を <sup>はじめ</sup>始めました。

<sup>たなか</sup>田中さん：\_\_\_\_\_、<sup>かんじ</sup>漢字を <sup>し</sup>たくさん知っていますね。

- A しかし B それとも C まさか D まだ

2 <sup>たなか</sup>田中さん：<sup>ぜんぶ</sup>全部 \_\_\_\_\_。もうおなかが <sup>いっぱい</sup>いっぱいなのですが…。

<sup>わたなべ</sup>渡辺さん：ええ、<sup>のこ</sup>残してもいいですよ。

- A <sup>た</sup>食べてはだめですか B <sup>た</sup>食べてもいいですか  
C <sup>た</sup>食べなくてはいけませんか D <sup>た</sup>食べなくてもかまいませんか

3 <sup>すずき</sup>鈴木さん：<sup>りょうり</sup>料理が <sup>さめ</sup>さめないうちに、どうぞ \_\_\_\_\_ (i) \_\_\_\_\_ ください。

<sup>たなか</sup>田中さん：では、\_\_\_\_\_ (ii) \_\_\_\_\_。

- (i) A <sup>ただ</sup>いただいて B <sup>た</sup>お食べてして  
C <sup>ごちそう</sup>ごちそう D <sup>めいあ</sup>召し上がって  
(ii) A <sup>た</sup>いただきます B <sup>ただ</sup>いただきます  
C <sup>た</sup>お食べします D <sup>めいあ</sup>召し上がります

4 病院の人：これが風邪のお薬です。どうぞ。

鈴木さん：ありがとうございます。

病院の人：\_\_\_\_\_。

A おかげさまで

B おきのどくに

C おだいじに

D おやすみなさい

Ⅲ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

惑星とは太陽の周りを回っている星のことです。数は9つでしたが、それが1つ減って8つになりました。

惑星はどうしてできたのか、説明しましょう。46億年前、宇宙にあるガスとちりが集まって太陽ができました。このとき、太陽の周りを回っていたガスとちりが、ぶつかり合って大きく成長したのが今の惑星だといわれています。太陽に近い順に水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星、そして冥王星の9つです。

惑星が8つになったといいましたが、これを決めたのは、世界中の天文学者で作る国際天文学連合という団体です。でも、はじめは減らすということではなくて、惑星を3つ〔ア〕12にしようという案が話し合われました。

どうしてこんなことになったのでしょうか。それは冥王星が関係しているのです。冥王星が発見されたのは、1930年で、アメリカの研究者がを見つけました。地球から冥王星まで新幹線で行くと、2700年以上かかる計算です。本当に〔イ〕ですね。

①、この冥王星は他の惑星とちがったところがあります。まず、大きさです。実は見つかったときは地球の半分くらいの大きさだと思われていたのですが、その後それほど大きくないことがわかってきました。直径は地球の10分の1で、地球の周りを回っている月よりも小さいのです。

そんな中、冥王星のさらに外側で見つかった星が、冥王星よりも大きいことが、2005年にわかったのです。このほか、火星と木星の間にあるセレスという星と、冥王星の近くを回る双子のようなカロンという星も大きいので、これら3つも惑星にしようという案が出されたのです。

②、この案は大反対にあいました。どうしてでしょう。

現在では、観測\*\*の技術が進んだので、これまで見つからなかった星が最近たくさん発見されるようになりました。小さいものも含めると、毎年数千個以上も新しい星が見つまっているようですが、どうしてこんなに星が見つかるのでしょうか。

実は、地球にぶつかるかもしれない星を早く発見しようと、世界のいろんな機関\*\*\*が〔ウ〕に備えて観測しているのです。こんな理由もあって、たくさん星が見つかるのです。

いずれにしても、こんなに星が見つかるのと、惑星の数も、これからどんどん多くなってしまい混乱するんじゃないかというのです。

③、会議では別の案も出されました。逆に、惑星の数を減らそうというのです。取り上げられたのは冥王星です。他の惑星と違うから、冥王星を惑星からはずして、惑星の数を8つにしようという案です。

そして、2つの案をめぐって、研究者の多数決が行われました。その結果、冥王星は惑星から外して、惑星は8つにすることが決まったのです。

冥王星を見つけたアメリカでは「寂しい。がっかりした」という声も聞かれます。でも、冥王星がなくなった〔エ〕ではありません。こうしたことが起きるのも科学が進んだからなのです。

\*天文学 astronomy

\*\*観測 observation

\*\*\*機関 institution

問1 \_\_\_\_\_の部分(1)～(4)の漢字は、どう読みますか。A～Dから正しいものを一つ選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- |        |   |        |   |        |
|--------|---|--------|---|--------|
| (1) 宇宙 | A | うちゅう   | B | くうちょう  |
|        | C | うんちゅう  | D | ゆちゅう   |
| (2) 成長 | A | じょうちょう | B | じょうじょう |
|        | C | せいじょう  | D | せいちょう  |
| (3) 直径 | A | ちょうけい  | B | ちよくけい  |
|        | C | ちよっけい  | D | ちやっけい  |

- (4) 寂(しい) A おそろ(しい) B すばら(しい)  
C きび(しい) D さび(しい)

問2 [ア]～[エ]にはどんなことばを入れたらいいですか。A～Dから正しいものを一つ選んで、解答用紙に書きなさい。

- [ア] A 増えて B 増やして C 増して D 増って  
[イ] A ながい B ちかい C おおきい D とおい  
[ウ] A 千一 B 万一 C 百一 D 一々  
[エ] A わけ B はず C もの D こと

問3 \_\_\_\_\_の部分①～③にはどんなことばを入れたらいいですか。A～Dから正しいものを一つ選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- ① A さて B はじめ C やはり D 最初  
② A だから B やはり C ところが D 次に  
③ A なぜなら B そこで C どうして D たしかに

IV 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

その島に上陸して、僕は初めて間近に、生きたアホウドリを見ました。ものすごくきれいで、それを見て好きになったのかもしれませんが。3メートルくらい前まで近づきましたが、逃げませんでした。羽が白くて、頭から首は山吹色\*で、くちばしが桜色。目が黒くて、深いんです。

アホウドリを見ていて、いちばんいいのは、飛んでいる姿です。ほとんど羽ばたかずに、滑るようにもものすごいスピードで飛びます。青い海をバックに翼を伸ばしたまま、グライダーのように飛んでいる姿は、[ア]見ても飽きません。時々、まるで飛行機のように、風を切る音がするんです。ビューツとかポーツとか、ゴーツとかいうような豪快\*\*な音です。羽音を聞いて、近くに来たとわかる鳥なんて、めったにいないでしょう。

生き物は海から生まれ、海から陸に上がって、そこから鳥たちの一部は海鳥となつて、また海に進出していきました。中でもアホウドリは、外洋で暮らすために生まれ

できたような、非常に特殊化した鳥です。その姿も、おもしろいだけでなく、〔イ〕  
引きつけるものがあるのです。自然がつくり出した、個性ある特徴的なデザインです。

そのすばらしい飛行能力で、アホウドリは巣からずいぶん遠くまで餌をとりに行き  
ます。ほとんど羽ばたかずに海の風をうまく利用して飛べるから、あまりエネルギー  
を使わないわけです。周囲1000キロメートルくらいの範囲で餌をとっていると見られ  
ます。餌をとるときには一羽で行動しています。〔ウ〕一羽で、大海原を何百キロ  
も飛んで行くんですね。

\*山吹色 golden

\*\*豪快 big

問1 \_\_\_\_\_ (1)～(4)の漢字は、どう読みますか。A～Dから正しいものを一つ選  
んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- |        |          |         |
|--------|----------|---------|
| (1) 上陸 | A うえりく   | B じょうるう |
|        | C じょうりく  | D うえるう  |
| (2) 飽き | A あき     | B だき    |
|        | C あげき    | D あだき   |
| (3) 進出 | A しゅんしゅう | B しんじゅつ |
|        | C しゅんぱつ  | D しんしゅつ |
| (4) 範囲 | A はんけい   | B はんい   |
|        | C ぱんい    | D はんげい  |

問2 〔ア〕～〔ウ〕には、どんなことばを入れたらいいですか。A～Dか  
ら正しいものを一つ選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- |     |        |       |        |        |
|-----|--------|-------|--------|--------|
| 〔ア〕 | A いつでも | B いつか | C いつまで | D いつが  |
| 〔イ〕 | A なにを  | B なにか | C なにも  | D なにか  |
| 〔ウ〕 | A 少し   | B たった | C ただで  | D わずかな |



問3 本文の内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。

- ① アホウドリは人をととても怖がる。
- ② このアホウドリは首だけでなく、くちばしも桜色をしている。
- ③ アホウドリはほとんど羽ばたかずに、いつもゆっくりと飛ぶ。
- ④ アホウドリの飛び方はグライダーに似ている。
- ⑤ アホウドリは一羽で餌を探す。
- ⑥ アホウドリは普通の鳥とだいたい同じだ。
- ⑦ アホウドリはあまりエネルギーを使わないで空を飛ぶ。